

参 考 資 料

目 次

【参考１】計画に基づく令和５（２０２３）年度の各事業の進行管理一覧……………	１
【参考２】人口及び産業の推移と動向……………	１３

【参考1】

計画に基づく令和5(2023)年度の各事業の進行管理一覧

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容						実績事業費(単位:千円)	
3 産業の振興	(1)基盤整備事業 農業	P.30 P.31	・中山間地域総合整備事業 内郷地区 ほ場整備32.6ha、農業 用排水路整備5か所 ・経営体育成基盤整備事業 ほ場整備 長嶺地区28.8ha、五日 市・内方地区57.9ha、和田地区 11.2ha、西山中部地区24.2ha ・ため池等整備事業 五日市大池地区 堤体工N=1式 坂田新池地区 堤体工N=1式 立合堰地区 頭首工N=1式 和田西大池地区 堤体工N=1式	【取組】 農業基盤整備と農業用ため池改修等が県営 事業により実施された。 【成果】 生産性の高い農用地が拡大し、農業経営の安 定化が図られた。また、受益水田の用水確保 と下流農地及び公共施設の災害による被害の 防止を図ることができた。	【課題】 農業基盤整備は、生産性の高い農用地確保に よる農業経営の安定化に必須であるため、今 後もほ場整備を行う必要がある。また、下流農 地及び公共施設への災害防止のため、防災重 点ため池の改修を早急に行う必要がある。 【今後の展開】 継続して農業基盤の整備に取り組み、生産性 の向上を図る。また、老朽化したため池の改修 を重点的に進める。	西山	農林水産課	有	3 産業の振興	0
									県支出金	0
									地方債	5,600
									過疎債	5,600
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	21
									合 計	5,621
3 産業の振興	(1)基盤整備事業 水産業	P.31	海岸堤防等老朽化対策 老朽化対策実施設計N=1式 老朽化対策工事L=504m	【取組】 石地漁港海岸の海岸保全施設が老朽化して いることから、令和4～7年の事業期間で予防 保全型の維持管理を導入し、護岸の修繕及び 消波ブロック製作を行った。 【成果】 適正な時期に施設の補修等を行い、施設の長 寿命化とライフサイクルコストの削減を図るこ うができた。	【課題】 老朽化した海岸保全施設が多いため、施設の 補修等の対策を計画的に行う必要がある。 【今後の展開】 施設の点検を定期的に行い、ライフサイクルコ ストの低減を図る計画を策定し、修繕等を行 う。	西山	農林水産課	無	国庫支出金	4,450
									県支出金	0
									地方債	4,000
									過疎債	0
									その他	4,000
									その他の特定財源	0
									一般財源	450
									合 計	8,900
3 産業の振興	(9)観光又はレクリエーション	P.31	じょんのび村整備事業	【取組】 宿泊施設や温泉設備の修繕、施設周辺の環 境整備を行った。また、施設機能を適切に維持 し、利用者の利便性を向上させるため、給水受 水槽の施設外への移設、萬歳楽屋根の改修を 実施した。 株式会社じょんのび村協会への経営支援負担 金による経営改善の取組支援を行った。 【成果】 年間利用者は対前年度比131%の129,407人 となり、株式会社じょんのび村協会の収支は 413万円の黒字計上となり、平成28(2016)年 度以降では、初の黒字となった。	【課題】 引き続き、老朽化が進む施設や設備などの適 切な維持管理に努める必要がある。 経営の更なる安定化に向けて、負担金の支出 による経営改善支援が必要である。 【今後の展開】 公共施設個別計画などの個別計画に即して、 現状を踏まえつつ計画的な修繕、改修の実 現、新経営体制が取り組む営業施策の後方支 援に努める。	高柳	商業観光課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	86,400
									過疎債	86,400
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	42,832
									合 計	129,232
3 産業の振興	(9)観光又はレクリエーション	P.31	大崎雪割草の湯整備事業	【取組】 施設の計画的な修繕、指定管理者による利用 促進を図る各種イベント、キャンペーンを実施 した。 【成果】 施設利用者が前年度比104%増となる37,931人 となった。	【課題】 継続して施設の機能維持を図るための修繕や 改修を計画的に進めるとともに、指定管理者に よるサービスの向上に努めていく必要がある。 【今後の展開】 公共施設個別計画などの個別計画に即して、 現状を踏まえつつ計画的な修繕、改修の実現 に努める。また、近隣他施設などとの連携な どを指定管理者に求める。	西山	商業観光課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	5,552
									合 計	5,552
3 産業の振興	(9)観光又はレクリエーション	P.31	西山ふるさと公苑整備事業	【取組】 多目的ホールの空調設備の改修を実施した。 また、指定管理者による利用促進を図る各種 イベントを実施した。 【成果】 来場者が前年度比118%増となる63,153人と なった。	【課題】 継続して施設の機能維持を図るための修繕や 改修を計画的に進めるとともに、指定管理者に よるサービスの向上に努めていく必要がある。 【今後の展開】 公共施設個別計画などの個別計画に即して、 現状を踏まえつつ計画的な修繕、改修の実現 に努める。また、近隣他施設などとの連携な どを指定管理者に求める。	西山	商業観光課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	23,100
									過疎債	23,100
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	40,514
									合 計	63,614

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
3 産業の振興	(9)観光又はレクリエーション	P.31	西山自然体験交流施設「ゆうぎ」整備事業	【取組】 指定管理者による施設の計画的な修繕のほか、雨漏りなど緊急的な修繕を行った。また、指定管理者による利用促進を図る各種イベントを実施した。 【成果】 利用者が前年度比141%増となる10,854人となった。	【課題】 利用促進を図るための集客策の充実が必要である。 【今後の展開】 近隣の他施設との連携などの他、施設や周辺環境の特性を生かした集客策の検討及び展開を指定管理者に求める。	西山	商業観光課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	8,634
									合 計	8,634
3 産業の振興	(10)過疎地域持続的 発展特別事業	P.31	冬季イベントYOU・悠・遊事業	【取組】 じょんのび村・こども自然王国周辺をイベント会場とし、令和6(2024)年2月24日(前夜祭)、25日(本祭)にイベントを開催した。イベント開催に係る経費を一部負担した。 【成果】 2日間の来場者は3,500人となった。	【課題】 過疎化による人口減少、併せて実行委員の高齢化に伴い、マンパワー不足により引き続きイベント開催が困難になってくることが想定されるため、実行委員会体制・イベント内容の見直し等支援していく必要がある。 【今後の展開】 イベント内容の見直しを行いながら、観光情報の発信や地域の活性化を図る。	高柳	高柳町事務所 (地域事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	2,800
									合 計	2,800
3 産業の振興	(10)過疎地域持続的 発展特別事業	P.31	狐の夜祭り事業	【取組】 栃ケ原地区・こども自然王国をイベント会場とし、令和5(2023)年10月8日にイベントを開催した。イベント開催に係る経費を一部負担した。 【成果】 来場者は1,000人となった。	【課題】 過疎化による人口減少、併せて実行委員の高齢化に伴い、マンパワー不足により引き続きイベント開催が困難になってくることが想定されるため、実行委員会体制・イベント内容の見直し等支援していく必要がある。 【今後の展開】 イベント内容の見直しを行いながら、観光情報の発信や地域の活性化を図る。	高柳	地域事務所 (高柳町事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	750
									合 計	750
3 産業の振興	(10)過疎地域持続的 発展特別事業	P.32	雪割草保護活動事業	【取組】 「大崎雪割草保存会」に業務委託し、野生種雪割草の移植・育成(育苗)により希少な雪割草の保護・保存に努めた。 【成果】 大崎雪割草の里が、全国にいる愛好家から広く認知され、5,038人の来場者があった。	【課題】 大崎雪割草保存会の後継者育成に対する支援や、大崎雪割草の里の魅力度を高めるために必要な施設の改良・改善に対し支援する必要がある。 【今後の展開】 柏崎観光協会と連携したPR事業を継続して行い、更なる集客を図る。	西山	西山町事務所 (地域事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	1,160
									合 計	1,160
3 産業の振興	(10)過疎地域持続的 発展特別事業	P.32	白鳥保護活動事業	【取組】 長嶺白鳥愛護会と連携し、長嶺白鳥ふれあい広場の管理を行うとともに、転落防止柵の修繕を行った。 【成果】 市内外から非常に多くの人々が白鳥観察に訪れた。冬の風物詩となり、報道等でも取り上げられ地域のイメージアップ、観光資源になった。	【課題】 今後も長嶺白鳥ふれあい広場を継続的に管理していくとともに、長嶺白鳥愛護会の後継者育成を支援していく必要がある。 【今後の展開】 転落防止柵の修繕を計画的に行い来訪者の安全を確保するとともに、SNS等を活用したPRを強化する。	西山	西山町事務所 (地域事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	1,879
									合 計	1,879

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	舗装修繕事業 市道柏崎岡田荻ノ島線(漆島) L=485m、W=4.5m	【取組】 舗装の損傷が進行している生活道路について、円滑な交通と通行の安全を確保するため、舗装修繕を行った。 【成果】 舗装修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	舗装補修工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	5,450
									過疎債	5,450
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	16
合 計	5,466									
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	舗装修繕事業 市道柏崎田代中央線 L=417m、W=3.5m	【取組】 舗装の損傷が進行している生活道路について、円滑な交通と通行の安全を確保するため、舗装修繕を行った。 【成果】 舗装修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	舗装補修工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	10,900
									過疎債	10,900
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	13
合 計	10,913									
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	舗装修繕事業 市道柏崎上ノ山宮村線 L=400m、W=3.5m	【取組】 舗装の損傷が進行している生活道路について、円滑な交通と通行の安全を確保するため、舗装修繕を行った。 【成果】 舗装修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	【課題】 安全な道路網を確保するために、今後も継続して舗装修繕工事を実施していく必要がある。 【今後の展開】 舗装修繕計画により、道路舗装の長寿命化や維持管理コストの縮減を目指す。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	6,750
									過疎債	6,750
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	14
合 計	6,764									
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	舗装修繕事業 市道柏崎栃ヶ原山中線 L=800m、W=5.0m	【取組】 舗装の損傷が進行している生活道路について、円滑な交通と通行の安全を確保するため、舗装修繕を行った。 【成果】 舗装修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	舗装補修工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	5,900
									過疎債	5,900
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	18
合 計	5,918									
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	道路新設改良事業 市道柏崎前栗線ほか1路線 L=374m、W=4.0(6.0)m	【取組】 狭隘道路で車両のすれ違いに支障が生じているため、道路の拡幅改良工事を実施した。 【成果】 本路線の拡幅改良工事により、地域の安全性・利便性が向上した。	拡幅改良工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	西山	道路河川課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	19,870
									過疎債	19,870
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	22
合 計	19,892									

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容						国庫支出金	県支出金
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	道路新設改良事業 市道柏崎伊毛鎌田線ほか1路線 L=990m、W=4.0(6.0)m	【取組】 狭隘道路で車両のすれ違いに支障が生じているため、道路の拡幅改良工事を実施した。 【成果】 本路線の拡幅改良工事により、地域の安全性・利便性が向上する見込みである。	【課題】 単年度で実施できる工事延長が限られており、全線の道路改良が完了するまでに数年の期間を要することが課題である。 【今後の展開】 随時事業計画を見直しながら事業の推進を図る。	西山	道路河川課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	15,140
									過疎債	15,140
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	17
合 計	15,157									
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	道路新設改良事業 市道柏崎和田西山線 L=520m、W=4.0(6.0)m	【取組】 狭隘道路で車両のすれ違いに支障が生じているため、道路の拡幅改良工事を実施した。 【成果】 本路線の拡幅改良工事により、地域の安全性・利便性が向上する見込みである。	【課題】 本路線は国道への取付や保安林の指定を受けている箇所があるため、協議検討に時間と事業費がかかることが課題である。 【今後の展開】 関係機関と綿密な連携を図りながら事業を推進する。	西山	道路河川課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	22,690
									過疎債	22,690
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	11
合 計	22,701									
5 交通施設の整備、交 通手段の確保	(1)市町村道 橋りょう	P.37	橋りょう修繕事業 市道柏崎寄合居谷線(南田橋) L=28.0m、W=2.5m	【取組】 点検結果に基づき修繕が必要となった橋りょうについて、円滑な交通と通行の安全を確保するため、橋りょう修繕に必要な設計委託を行った。 【成果】 橋りょう修繕設計委託を行うことによって、的確な橋りょう修繕工事の工法選定を図ることができた。	【課題】 円滑な交通と通行の安全を確保するために、今後も継続して橋りょう修繕工事を実施していく必要がある。 【今後の展開】 橋りょう長寿命化計画に基づき、計画的な修繕を行うことにより橋りょうの長寿命化や修繕コストの抑制を図る。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	3,355
									県支出金	0
									地方債	2,745
									過疎債	2,745
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	161
合 計	6,261									
5 交通施設の整備、交 通手段の確保	(1)市町村道 橋りょう	P.37	橋りょう修繕事業 市道柏崎居村線(諏訪の入橋) L=7.6m、W=3.7m	【取組】 点検結果に基づき修繕が必要となった橋りょうについて、円滑な交通と通行の安全を確保するため、橋りょう修繕を行った。 【成果】 橋りょう修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	橋りょう修繕工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	385
									県支出金	0
									地方債	315
									過疎債	315
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	15
合 計	715									
5 交通施設の整備、交 通手段の確保	(1)市町村道 橋りょう	P.37	橋りょう修繕事業 市道柏崎内方井岡線(内方橋) L=13.7m、W=6.5m	【取組】 点検結果に基づき修繕が必要となった橋りょうについて、円滑な交通と通行の安全を確保するため、橋りょう修繕を行った。 【成果】 橋りょう修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	橋りょう修繕工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	西山	道路維持課	有	国庫支出金	17,050
									県支出金	0
									地方債	13,901
									過疎債	13,901
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	95
合 計	31,046									

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 橋りょう	P.37	橋りょう修繕事業 市道柏崎和田線(和田橋) L=3.7m、W=3.3m	【取組】 点検結果に基づき修繕が必要となった橋りょうについて、円滑な交通と通行の安全を確保するため、橋りょう修繕を行った。 【成果】 橋りょう修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	橋りょう修繕工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	西山	道路維持課	有	国庫支出金	699
									県支出金	0
									地方債	572
									過疎債	572
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	162
									合 計	1,433
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 橋りょう	P.38	橋りょう修繕事業 市道柏崎灰爪中村線(灰爪中村橋) L=5.0m、W=2.3m	【取組】 点検結果に基づき修繕が必要となった橋りょうについて、円滑な交通と通行の安全を確保するため、橋りょう修繕を行った。 【成果】 橋りょう修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	橋りょう修繕工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	西山	道路維持課	有	国庫支出金	660
									県支出金	0
									地方債	540
									過疎債	540
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	56
									合 計	1,256
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 橋りょう	P.38	橋りょう修繕事業 市道柏崎川前線(基平橋) L=3.0m、W=3.8m	【取組】 点検結果に基づき修繕が必要となった橋りょうについて、円滑な交通と通行の安全を確保するため、橋りょう修繕を行った。 【成果】 橋りょう修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	橋りょう修繕工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	西山	道路維持課	有	国庫支出金	1,100
									県支出金	0
									地方債	900
									過疎債	900
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	70
									合 計	2,070
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 橋りょう	P.38	橋りょう修繕事業 市道柏崎西ヶ崎線(西ヶ崎橋) L=4.3m、W=5.0m	【取組】 点検結果に基づき修繕が必要となった橋りょうについて、円滑な交通と通行の安全を確保するため、橋りょう修繕を行った。 【成果】 橋りょう修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	橋りょう修繕工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	西山	道路維持課	有	国庫支出金	544
									県支出金	0
									地方債	445
									過疎債	445
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	10
									合 計	999
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 橋りょう	P.38	橋りょう修繕事業 市道柏崎西ヶ崎妙照寺線(妙照寺1号橋) L=4.5m、W=4.0m	【取組】 点検結果に基づき修繕が必要となった橋りょうについて、円滑な交通と通行の安全を確保するため、橋りょう修繕を行った。 【成果】 橋りょう修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	橋りょう修繕工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	西山	道路維持課	有	国庫支出金	247
									県支出金	0
									地方債	202
									過疎債	202
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	8
									合 計	457

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 橋りょう	P.38	橋りょう修繕事業 市道柏崎坂向線(藤掛橋) L=6.6m、W=2.6m	【取組】 点検結果に基づき修繕が必要となった橋りょうについて、円滑な交通と通行の安全を確保するため、橋りょう修繕を行った。 【成果】 橋りょう修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	橋りょう修繕工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	西山	道路維持課	有	国庫支出金	220
									県支出金	0
									地方債	180
									過疎債	180
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	20
									合 計	420
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 その他	P.38	消融雪施設整備事業 (社会資本整備総合交付金事業) 市道柏崎高尾川磯線 消雪パイプ L=300m 井戸 N=1本	【取組】 冬期間の安全で安定した生活道路を確保するため、消融雪施設の整備(消雪パイプ打換)を行った。 【成果】 消融雪施設整備工事を行うことによって、冬期間の安全で安定した生活道路を確保することができた。	消融雪施設整備工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	8,747
									県支出金	0
									地方債	5,830
									過疎債	5,830
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	2
									合 計	14,579
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 その他	P.38	消融雪施設整備事業 (社会資本整備総合交付金事業) 市道柏崎上村線(漆島) 井戸 N=1本	【取組】 冬期間の安全で安定した生活道路を確保するため、消融雪施設の整備(井戸堀換)を行った。 【成果】 消融雪施設整備工事を行うことによって、冬期間の安全で安定した生活道路を確保することができた。	消融雪施設整備工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	14,335
									県支出金	0
									地方債	9,500
									過疎債	9,500
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	57
									合 計	23,892
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1)市町村道 その他	P.38	消融雪施設整備事業 (社会資本整備総合交付金事業) 市道柏崎診療所線(岡野町) 消雪パイプ L=123m	【取組】 冬期間の安全で安定した生活道路を確保するため、消融雪施設の整備(消雪パイプ打換)を行った。 【成果】 消融雪施設整備工事を行うことによって、冬期間の安全で安定した生活道路を確保することができた。	消融雪施設整備工事完了により事業はR5(2023)年度に終了した。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	5,359
									県支出金	0
									地方債	3,570
									過疎債	3,570
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	3
									合 計	8,932
5 交通施設の整備、交通手段の確保	(8)道路整備機械等	P.38	除雪車購入事業	【取組】 高柳町地内の市道除雪に使用する除雪機械の老朽に伴い、除雪機械を新たに購入し、除雪機械の更新を行った。 【成果】 老朽化した除雪ドーザ1台(14t級)を更新したことにより、冬期間の道路交通を確保することができた。	【課題】 老朽化した除雪車を計画的に更新し、冬期間の道路交通を確保する必要がある。 【今後の展開】 冬期間の道路交通確保のために、今後も継続する必要がある。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	16,668
									県支出金	0
									地方債	4,400
									過疎債	4,400
									その他	0
									その他の特定財源	3,841
									一般財源	94
									合 計	25,003

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(9)過疎地域持続的発展 特別事業 公共交通	P.38	高柳町地域内交通運行補償	【取組】 高柳町地域内交通「黒姫こーたん号」の運行を継続した。 地域の温泉施設と連携した利用促進策を実施した。 【成果】 高齢者の通院や高柳小学校児童の通学における生活交通としての役割を果たした。	【課題】 人口減少が進展する中、利用者数の維持が大きな課題である。また、路線バス岡野町車庫前線の運行本数が減少していることから、市街地への移動手段の確保も課題となっている。 【今後の展開】 高柳町地域内交通においては、利用者数の維持に向けて、地域の観光資源を活用した利用促進策を引き続き実施していく。	高柳	企画政策課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	14,334
									合 計	14,334
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(9)過疎地域持続的発展 特別事業 公共交通	P.39	西山町地域内交通運行業務	【取組】 西山町地域内交通「にしやま号」の運行を継続した。 地域の温泉施設と連携した利用促進策を実施した。 【成果】 令和5(2023)年度の利用者数は3,868人で、前年度の2,585人を大幅に上回った。	【課題】 人口減少が進展する中、利用者数の維持が大きな課題である。 【今後の展開】 西山町地域内交通において、利用者数の維持に向けて、地域の観光資源を活用した利用促進策を引き続き実施していく。	西山	企画政策課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	12,009
									合 計	12,009
6 生活環境の整備	(1)水道施設 上水道	P.43	配水管改良事業	【取組】 石黒地内において、国道改良工事に伴う移設工事と合わせて配水管の改良工事(L=285m)を行った。 岡野町、高尾地内では、老朽管の改良工事(L=577.9m)を行った。 【成果】 配水管改良を行うことにより、施設の健全性が保たれ、安心安全な水道水の供給をすることができた。	【課題】 人口推計を考慮し、ダウンサイジングなど適切な規模の施設の検討が必要となる。 【今後の展開】 引き続き石黒地区において、国道改良工事に伴う移設工事と合わせて、配水管改良工事を実施する予定である。	高柳	上下水道局建設課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	60,100
									過疎債	10,300
									その他	49,800
									その他の特定財源	0
									一般財源	560
									合 計	60,660
6 生活環境の整備	(1)水道施設 上水道	P.43	配水管改良事業	【取組】 別山地内において、老朽管の改良工事(L=23.5m)を行った。 【成果】 配水管改良を行うことにより、施設の健全性が保たれ、安心安全な水道水の供給をすることができた。	【課題】 人口推計を考慮し、ダウンサイジングなど適切な規模の施設の検討が必要となる。 【今後の展開】 引き続き西山町地内において、配水管改良工事とあわせて、県道改良工事に伴う移設工事を実施する予定である。	西山	上下水道局建設課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	10,450
									合 計	10,450
6 生活環境の整備	(2)下水処理施設 公共 下水道	P.43	石地アメニティライフセンター改築 更新事業	【取組】 石地アメニティライフセンター改築更新を行うための耐震診断(線形解析)を行った。 【成果】 耐震診断(線形解析)により、耐震性の有無について、確認することができた。	【課題】 線形解析の結果耐震有していない施設があるが、より詳細な耐震診断(非線形解析)で耐震性の有無を確認した上で更新工事を行っていく必要がある。 【今後の展開】 耐震診断(非線形解析)の結果をもって、ストックマネジメント計画に基づき再構築を実施する。	西山	上下水道局建設課	無	国庫支出金	4,400
									県支出金	0
									地方債	4,400
									過疎債	0
									その他	4,400
									その他の特定財源	0
									一般財源	0
									合 計	8,800

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
6 生活環境の整備	(2)下水処理施設 農村 集落排水施設	P.43	農業集落排水施設機能強化事業	【取組】 補助事業の採択を受けた門出地区では、集落排水施設を機能強化するための改築更新事業を行った。 岡田地区では、処理場を調査し、費用対効果算定業務委託を行った。 【成果】 補助制度を活用し、農業集落排水施設の機能強化を図った。	【課題】 施設の老朽化への対策について、処理区域内の人口動向を踏まえ、適切な規模で効率的な施設更新の検討が必要である。 【今後の展開】 門出地区は、令和6(2024)年度までに機能強化事業を完了する予定。岡田地区は、令和6(2024)年度に実施設計を行い、令和7(2025)年度に中継ポンプ更新、令和9(2027)年度までに機能強化事業を完了する計画。	高柳	上下水道局建設課	無	国庫支出金	41,900
									県支出金	0
									地方債	37,700
									過疎債	0
									その他	37,700
									その他の特定財源	0
									一般財源	10,571
									合 計	90,171
6 生活環境の整備	(5)消防施設	P.43	消防団車両整備事業	【取組】 小型動力ポンプ付積載車を1台更新した。 【成果】 積載車を更新したことで、火災等の災害への対応力が向上した。	【課題】 西山及び高柳地区に配備している車両27台のうち19年を経過する積載車が10台あることから継続して更新していく必要がある。 【今後の展開】 今後も計画的に積載車の更新を実施する。	西山	消防総務課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	5,600
									過疎債	5,600
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	1,330
									合 計	6,930
6 生活環境の整備	(8)その他	P.44	小型除雪機械整備補助事業	【取組】 小型除雪機を購入し、除排雪を行っている町内会等の団体2件に対して、購入費用の一部を助成した。 【成果】 補助により、狭い市道などを地域住民で除雪し、冬期間の道路交通を維持することができた。	【課題】 除雪車が入れない狭い道路について、小型除雪機の購入補助を行い、地域住民による除雪を推進していく必要がある。 【今後の展開】 冬期間の道路交通確保のために、今後も継続する。	高柳	道路維持課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	1,410
									合 計	1,410
6 生活環境の整備	(8)その他	P.44	道路除排雪補助事業	【取組】 8つの町内会が実施した道路除排雪について経費の75%を助成した。 【成果】 町内会が実施する道路除排雪に対して助成することにより、冬期間の道路交通を維持することができた。	【課題】 町内会が実施する道路除排雪経費を補助することで、冬期間の道路交通を確保する必要がある。 【今後の展開】 冬期間の道路交通確保のために、今後も継続する。	高柳	道路維持課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	2,010
									合 計	2,010
6 生活環境の整備	(8)その他	P.44	道路除排雪補助事業	【取組】 8つの町内会が実施した道路除排雪について経費の75%を助成した。 【成果】 町内会が実施する道路除排雪に対して助成することにより、冬期間の道路交通を維持することができた。	【課題】 町内会が実施する道路除排雪経費を補助することで、冬期間の道路交通を確保する必要がある。 【今後の展開】 冬期間の道路交通確保のために、今後も継続する。	西山	道路維持課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	281
									合 計	281

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
6 生活環境の整備	(9)過疎地域持続的発展 特別事業 生活	P.44	水道施設最適化計画策定事業 令和4(2022)年度～令和5(2023) 年度継続事業	【取組】 人口減少推計に基づく高柳・西山地区の施設のダウンサイジング及び適正な施設等の検討をするため業務委託を行った。 【成果】 高柳・西山地区の施設のダウンサイジングに伴う水道施設最適化計画を作成した。	【課題】 施設の老朽化対策を実施する中で、人口減少による料金収入低下から、適正な規模での施設更新時期と費用の検討が必要となっている。 【今後の展開】 策定した水道施設最適化計画を基にアセットマネジメントを実施し、財政収支に見合う施設更新計画を策定する予定である。	高柳・西山	上下水道局建設課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	19,737
									合 計	19,737
6 生活環境の整備	(9)過疎地域持続的発展 特別事業 その他	P.44	高柳町総合センター解体事業	【取組】 高柳町総合センター(本館及び体育館)の解体工事に向けて残置備品等の処分及びPCB含有調査を業務委託により実施した。 【成果】 解体工事に向けて残置備品等の処分及びPCB含有調査が完了した。	【課題】【今後の展開】 令和6(2024)年以降に解体工事を行う。	高柳	地域事務所 (高柳町事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	3,420
									合 計	3,420
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉 の 向上及び増進	(3)高齢者福祉施設 その他	P.49	高齢者生活支援施設管理運営事業	【取組】 7件の相談を受け、6人が新たに入居した。年度末における入居者数は、17人である。 【成果】 一人暮らしの高齢者に住居を提供し、入居者の相談や見守り支援を行ったほか、生きがい対策や住民との交流の場を提供することができた。	【課題】 高齢化率が市内でも高く、高齢者の単身世帯数も多い地域であることから、住宅政策の重要性が高い。しかし、新規入居者は、生活に問題を抱える方が多く、長年入居されている方は、介護サービスを必要とする方が増加している。 【今後の展開】 高齢者生活支援施設の目的や機能を周知し、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる場を提供する。	高柳	介護高齢課	無	国庫支出金	492
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	15,465
									合 計	15,957
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉 の 向上及び増進	(3)高齢者福祉施設 その他	P.49	高齢者用冬期共同住宅管理事業	【取組】 施設を休止としたことから、施設の維持管理を行った。 【成果】 休止のため、利用なし。	【課題】【今後の展開】 令和5(2023)年度からの施設利用を休止とした。入居相談があった場合は、高齢者生活支援施設につなげる。	高柳	介護高齢課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	93
									合 計	93
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健及び福祉 の向上及び増進	(3)高齢者福祉施設 そ 他	P.49	いきいき館整備事業	【取組】 利用を休止していたいきいき館のデイサービスセンター部分を診療所に転用するための改修工事を行った。 【成果】 改修工事が完了したことにより施設の複合化が図られた。また、西山地域唯一のクリニックが入居したことにより、今後の安定した地域医療を確保することができた。	改修が完了したため事業は完了した。	西山	西山町事務所 (地域事務所)	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	155,800
									過疎債	155,800
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	4,992
									合 計	160,792

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉の 向上及び増進	(8)過疎地域持続的発展 特別事業	P.49	保育園除排雪事業	【取組】 積雪時の園周辺の除雪を行った。 【成果】 休園中だが、園を適正に管理し安全を確保することができた。	【課題】 令和6(2024)年度以降の閉園後も園周辺を適正に管理する必要がある。 【今後の展開】 休園中の園の存続については、保護者等との協議の結果、令和6(2024)年3月に閉園となった。	高柳	保育課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	281
									合 計	281
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉の 向上及び増進	(8)過疎地域持続的発展 特別事業	P.49	私立保育園特別保育事業補助金	【取組】 未満児保育事業、障害児保育事業を実施した私立保育園に対し、補助金を支援した。 【成果】 未満児や障がいのある園児などの受け入れ体制を確保することができた。	【課題】 未満児や障がいのある園児など、様々な保育ニーズに対応する必要がある。 【今後の展開】 多様化する保育ニーズに対応した体制を維持する。	西山	保育課	無	国庫支出金	0
									県支出金	2,887
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	4,198
									合 計	7,085
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉の 向上及び増進	(8)過疎地域持続的発展 特別事業	P.49	保育園運営事業	【取組】 園運営に必要な委託費及び運営費補助金を支援した。 【成果】 園児を安全に保育することができた。	【課題】 少子化により園児数が減少している中でも、健全な保育園運営を確保することが必要である。 【今後の展開】 健全な保育園運営の確保に向け、継続した支援を行う。	西山	保育課	無	国庫支出金	58,236
									県支出金	24,627
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	6,440
									一般財源	60,256
									合 計	149,559
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉の 向上及び増進	(9)その他	P.50	こども自然王国改修整備事業	【取組】 老朽化した大型複合遊具の修繕、冷凍庫及び冷蔵庫の更新等を行った。 【成果】 適正な設備の更新を行うことで、児童・親子が安心・安全のもと、施設を快適に利用することができるようになった。	【課題】 本館においては大規模改修(H30～R2年度)を行ったが、その他の施設及び設備に関しては、老朽化が進んでおり、その対応が必要である。また、利用者からトイレの改修を望む声がある。 【今後の展開】 必要に応じて個別施設計画を見直し、良好な施設環境を維持するために必要な施設整備を行う。	高柳	子育て支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	990
									一般財源	4,301
									合 計	5,291
8 医療の確保	(1)診療施設 診療所	P.51	・高柳診療所医療機器等整備事業 ・高柳歯科診療所医療機器等整備事業	【取組】 高柳歯科診療所において、サージカルルーペを更新した。 【成果】 サージカルルーペの更新をしたことで、適切な歯科診療を実施でき、住民の健康を支えることができた。	【課題】 医療機器の老朽化が進んでいる。 【今後の展開】 老朽化する医療機器を、必要性和費用対効果を考慮して、適宜導入する。	高柳	国保医療課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	400
									過疎債	400
									その他	0
									その他の特定財源	4
									一般財源	0
									合 計	404

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
8 医療の確保	(3)過疎地域持続的発展 特別事業	P.51	・医師確保対策事業(高柳診療所 運営費及び高柳歯科診療所運営 費)	【取組】 高柳診療所及び高柳歯科診療所において、常 勤医師2人、代診医師8人及び医療スタッフ13 人を確保した。 【成果】 人材を、適正な規模で確保することができた。	【課題】 患者数は減少しているが、過疎地域に勤務す る医師や医療スタッフを継続して確保する必要 がある。 【今後の展開】 安定的な地域医療を継続していくための人材 確保に努める。	高柳	国保医療課	有	国庫支出金	0
									県支出金	17,103
									地方債	4,300
									過疎債	4,300
									その他	0
									その他の特定財源	26,395
									一般財源	45,422
									合 計	93,220
9 教育の振興	(4)過疎計画持続的発展 特別事業	P.53	小学校施設整備事業 旧石地小学校体育館解体工事	【取組】 旧石地小学校体育館の解体工事を行った。 【成果】 老朽化した施設を解体したことにより、景観の 維持と隣接施設の安全を確保することができ た。	解体工事完了により、事業は終了した。	西山	教育総務課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	66,500
									過疎債	66,500
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	41
									合 計	66,541
11 地域文化の振興等	(3)その他	P.55	文化財保存事業 国指定重要文化財(絵画)「絹本墨 画雪梅図」の修理に対する補助 所在地:高柳町岡野町 所有者:公益財団法人貞観園保存 会	【取組】 国指定重要文化財(絵画)「絹本墨画雪梅図」 の修理(2か年事業の第2年次目)に対する補 助を行った。 【成果】 文化財所有者の経済的負担を軽減することが できた。	【課題】 指定文化財の所有者や管理者の高齢化、財 源不足などがあいまって、保存が困難となっ ている事例もある。 【今後の展開】 所有者等に寄り添った対応を継続する必要が ある。	高柳	博物館	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	58
									合 計	58
13 その他地域の持続 的発展に関し必要な事 項	—	P.57	コミュニティセンター運営事業	【取組】 コミュニティセンター運営に必要な人件費に対 して補助金を交付した。 【成果】 補助金交付により高柳地区コミュニティ振興協 議会の健全な財政運営を図ることができた。	【課題】 引き続き、主体的な地域づくりを推進する上 で、コミュニティ振興協議会の財政基盤の安定 を図る必要がある。 【今後の展開】 協働によるまちづくりを推進するため、継続し て事業を実施する。	高柳	市民活動支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	1,997
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	2,383
									合 計	4,380
13 その他地域の持続 的発展に関し必要な事 項	—	P.57	コミュニティセンター運営事業	【取組】 コミュニティセンター運営に必要な人件費に対 して補助金を交付した。 【成果】 補助金交付により西山地域のコミュニティ振興 協議会の健全な財政運営を図ることができた。	【課題】 引き続き、主体的な地域づくりを推進する上 で、コミュニティ振興協議会の財政基盤の安定 を図る必要がある。 【今後の展開】 協働によるまちづくりを推進するため、継続し て事業を実施していく。統合した西山コミセン は、統合後3か年に限り4名分の人件費を補助 できるようにする。	西山	市民活動支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	6,503
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	7,757
									合 計	14,260

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和5(2023)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
13 その他地域の持続 的発展に関し必要な事 項	—	P.57	コミュニティ活動推進事業	【取組】 高柳地区コミュニティ振興協議会が策定したコ ミュニティ計画に基づいた事業に対して補助金 を交付した。 【成果】 コミュニティ計画の実践事業に積極的に取り組 み、住民主体の地域づくりの施策展開を推進 することができた。	【課題】 地域の実情に合ったコミュニティ活動を継続的 に支援していく必要がある。 【今後の展開】 協働によるまちづくりを推進するため、継続し て事業を実施する。	高柳	市民活動支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	750
									合 計	750
13 その他地域の持続 的発展に関し必要な事 項	—	P.57	コミュニティ活動推進事業	【取組】 西山地域のコミュニティ振興協議会が策定した コミュニティ計画に基づいた事業に対して補助 金を交付した。 【成果】 コミュニティ計画の実践事業に積極的に取り組 み、住民主体の地域づくりの施策展開を推進 することができた。	【課題】 地域の実情に合ったコミュニティ活動を継続的 に支援していく必要がある。 【今後の展開】 協働によるまちづくりを推進するため、継続し て事業を実施していく。統合した西山コミセン は、統合後3か年に限り補助限度額を増額して 補助できるようにする。	西山	市民活動支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	2,206
									合 計	2,206

【参考２】 人口及び産業の推移と動向

表１－１（１）人口の推移（柏崎市全体）

（国勢調査）

区分	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率
総 数 (現市域組替人口)	人 94,648 (94,648)	% △3.3	人 91,451 (91,451)	% △3.4	人 86,833 (86,833)	% △5.0	人 81,526 (81,526)	% △6.1
0 歳～14 歳	12,418	△11.0	11,081	△10.8	10,001	△9.7	8,633	△13.7
15 歳～64 歳	58,125	△5.1	55,311	△4.8	49,656	△10.2	44,253	△10.9
うち 15 歳～ 29 歳(a)	14,170	△17.2	12,270	△13.4	10,543	△14.1	9,174	△13.0
65 歳以上(b)	24,015	6.0	24,844	3.5	26,772	7.7	27,398	2.3
(a)/総数 若年者比率	% 15.0	—	% 13.4	—	% 12.1	—	% 11.3	—
(b)/総数 高齢者比率	% 25.4	—	% 27.2	—	% 30.8	—	% 33.6	—

（注）総数欄は、年齢不詳を含む関係で、合計が計算と合わない場合があります。

表１－１（２）人口の推移（高柳町地区及び西山町地区合算分）

（国勢調査）

区分	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率
総 数	人 8,745	% △7.7	人 7,864	% △10.1	人 7,025	% △10.7	人 6,102	% △13.1
0 歳～14 歳	850	△17.8	713	△16.1	597	△16.3	464	△22.3
15 歳～64 歳	4,759	△9.4	4,136	△13.1	3,418	△17.4	2,739	△19.9
うち 15 歳～ 29 歳(a)	991	△19.0	791	△20.2	578	△26.9	461	△20.2
65 歳以上(b)	3,136	△1.8	3,008	△4.1	2,998	△0.3	2,883	△3.8
(a)/総数 若年者比率	% 11.3	—	% 10.1	—	% 8.2	—	% 7.6	—
(b)/総数 高齢者比率	% 35.9	—	% 38.3	—	% 42.7	—	% 47.2	—

（注）総数欄は、年齢不詳を含む関係で、合計が計算と合わない場合があります。

表１－１（３）人口の推移（高柳町）

（国勢調査）

区分	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率
総 数	人 2,241	% △10.4	人 1,859	% △17.0	人 1,504	% △19.1	人 1,187	% △21.1
0 歳～14 歳	161	△19.1	112	△30.4	63	△43.8	33	△47.6
15 歳～64 歳	1,041	△14.3	766	△26.4	557	△27.3	405	△27.3
うち 15 歳～ 29 歳(a)	174	△25.0	108	△37.9	60	△44.4	56	△6.7
65 歳以上(b)	1,039	△4.6	981	△5.6	882	△10.1	749	△15.1
(a)/総数 若年者比率	% 7.8	—	% 5.8	—	% 4.0	—	% 4.7	—
(b)/総数 高齢者比率	% 46.4	—	% 52.8	—	% 58.6	—	% 63.1	—

（注）総数欄は、年齢不詳を含む関係で、合計が計算と合わない場合があります。

表1-1(4)人口の推移(西山町)

(国勢調査)

区分	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	人 6,504	% △6.8	人 6,005	% △7.7	人 5,521	% △8.1	人 4,915	% △11.0
0歳～14歳	689	△17.5	601	△12.8	534	△11.1	431	△19.3
15歳～64歳	3,718	△7.9	3,370	△9.4	2,861	△15.1	2,334	△18.4
うち 15歳～ 29歳(a)	817	△17.6	683	△16.4	518	△24.2	405	△21.8
65歳以上(b)	2,097	△0.3	2,027	△3.3	2,116	4.4	2,134	0.9
(a)/総数 若年者比率	% 12.6	—	% 11.4	—	% 9.4	—	% 8.2	—
(b)/総数 高齢者比率	% 32.2	—	% 33.8	—	% 38.3	—	% 43.4	—

(注)総数欄は、年齢不詳を含む関係で、合計が計算と合わない場合があります。

表1-2(1)人口の推移(柏崎市全体)

(住民基本台帳)

区分	平成17年3月31日		平成22年3月31日		平成27年3月31日			
	実数	構成比	実数	構成比	増減率	実数	構成比	増減率
総数	人 94,392	—	人 90,766	—	% △3.8	人 86,813	—	% △4.4
男	46,360	% 49.1	44,743	% 49.3	% △3.5	42,721	% 49.2	% △4.5
女	48,032	% 50.9	46,023	% 50.7	% △4.2	44,092	% 50.8	% △4.2

区分	令和2年3月31日			令和6年3月31日		
	実数	構成比	増減率	実数	構成比	増減率
総数	人 82,284	—	% △5.2	人 76,877	—	% △1.7
男	40,574	% 49.3	% △5.0	37,996	% 49.4	% △1.5
女	41,710	% 50.7	% △5.4	38,881	% 50.6	% △1.8

表1-2(2)人口の推移(高柳町地区及び西山町地区合算分)

(住民基本台帳)

区分	平成17年3月31日		平成22年3月31日		平成27年3月31日			
	実数	構成比	実数	構成比	増減率	実数	構成比	増減率
総数	人 9,098	—	人 8,071	—	% △11.3	人 7,242	—	% △10.3
男	4,366	% 48.0	3,897	% 48.3	% △10.7	3,523	% 48.6	% △9.6
女	4,732	% 52.0	4,174	% 51.7	% △11.8	3,719	% 51.4	% △10.9

区分	令和2年3月31日			令和6年3月31日		
	実数	構成比	増減率	実数	構成比	増減率
総数	人 6,507	—	% △10.1	人 5,760	—	% △2.7
男	3,173	% 48.8	% △9.9	2,827	% 49.1	% △2.4
女	3,334	% 51.2	% △10.4	2,933	% 50.9	% △3.0

表1-2(3)人口の推移(高柳町)

(住民基本台帳)

区分	平成17年3月31日		平成22年3月31日		平成27年3月31日			
	実数	構成比	実数	構成比	増減率	実数	構成比	増減率
総数	人 2,257	—	人 1,859	—	% △17.6	人 1,531	—	% △17.6
男	1,085	% 48.1	877	% 47.2	% △19.2	723	% 47.2	% △17.6
女	1,172	% 51.9	982	% 52.8	% △16.2	808	% 52.8	% △17.7

区分	令和2年3月31日			令和6年3月31日		
	実数	構成比	増減率	実数	構成比	増減率
総数	人 1,279	—	% △16.5	人 1,048	—	% △4.1
男	609	% 47.6	% △15.8	490	% 46.8	% △3.9
女	670	% 52.4	% △17.1	558	% 53.2	% △4.3

表1-2(4)人口の推移(西山町)

(住民基本台帳)

区 分	平成17年3月31日		平成22年3月31日			平成27年3月31日		
	実 数	構成比	実 数	構成比	増減率	実 数	構成比	増減率
総 数	6,841 人	—	6,212 人	—	△9.2 %	5,711 人	—	△8.1 %
男	3,281	48.0 %	3,020	48.6 %	△8.0 %	2,800	49.0 %	△7.3 %
女	3,560	52.0 %	3,192	51.4 %	△10.3 %	2,911	51.0 %	△8.8 %

区 分	令和2年3月31日			令和6年3月31日		
	実 数	構成比	増減率	実 数	構成比	増減率
総 数	5,228 人	—	△8.5 %	4,712 人	—	△2.4 %
男	2,564	49.0 %	△8.4 %	2,337	49.6 %	△2.1 %
女	2,664	51.0 %	△8.5 %	2,375	50.4 %	△2.7 %

表1-3(1)産業別人口の動向(柏崎市全体)

(国勢調査)

区分	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率
総 数	47,014 人	△2.6 %	43,787 人	△6.9 %	41,479 人	△5.3 %	38,970 人	△6.0 %
第一次産業 就業人口比率	6.1% (2,866)	—	3.8% (1,647)	—	3.4% (1,423)	—	2.9% (1,112)	—
第二次産業 就業人口比率	36.3% (17,064)	—	35.6% (15,587)	—	35.0% (14,520)	—	35.1% (13,441)	—
第三次産業 就業人口比率	57.3% (26,941)	—	59.7% (26,157)	—	60.5% (25,104)	—	62.0% (23,790)	—

(注)分類不能の産業があるため、総数と各産業就業人口の合計は一致しない場合があります。

表1-3(2)産業別人口の動向(高柳町地区及び西山町地区合算分)

(国勢調査)

区分	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率
総 数	4,441 人	△9.0 %	3,599 人	△19.0 %	3,131 人	△13.0 %	2,734 人	△12.7 %
第一次産業 就業人口比率	14.7% (652)	—	10.2% (368)	—	9.3% (292)	—	8.5% (232)	—
第二次産業 就業人口比率	37.4% (1,660)	—	35.3% (1,272)	—	33.6% (1,053)	—	32.5% (889)	—
第三次産業 就業人口比率	47.9% (2,128)	—	54.4% (1,959)	—	56.3% (1,762)	—	58.2% (1,590)	—

(注)分類不能の産業があるため、総数と各産業就業人口の合計は一致しない場合があります。

表1-3(3)産業別人口の動向(高柳町)

(国勢調査)

区分	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率	実数	増減率
総 数	1,198 人	△13.9 %	820 人	△31.6 %	620 人	△24.4 %	481 人	△22.4 %
第一次産業 就業人口比率	24.9% (298)	—	21.7% (178)	—	19.2% (119)	—	17.5% (84)	—
第二次産業 就業人口比率	30.9% (370)	—	25.2% (207)	—	24.8% (154)	—	23.5% (113)	—
第三次産業 就業人口比率	44.2% (529)	—	52.8% (433)	—	56.0% (347)	—	58.8% (283)	—

(注)分類不能の産業があるため、総数と各産業就業人口の合計は一致しない場合があります。

表1-3(4)産業別人口の動向(西山町)

(国勢調査)

区分	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率	実 数	増減率
総 数	3,243 人	△7.1 %	2,779 人	△14.3 %	2,511 人	△9.6 %	2,253 人	△11.7 %
第一次産業 就業人口比率	10.9% (354)	—	6.8% (190)	—	6.9% (173)	—	6.6% (148)	—
第二次産業 就業人口比率	39.8% (1,290)	—	38.3% (1,065)	—	35.8% (899)	—	34.4% (776)	—
第三次産業 就業人口比率	49.3% (1,599)	—	54.9% (1,524)	—	56.4% (1,415)	—	58.0% (1,307)	—

(注)分類不能の産業があるため、総数と各産業就業人口の合計は一致しない場合があります。